

令和元年 7月 末の犯罪発生状況



令和元年 8月 19日
(公社) 滋賀県防犯協会

刑法犯認知総数

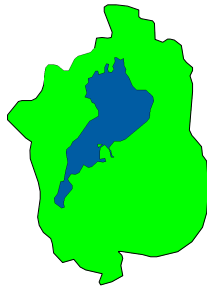
3,862件
前年同期比 -692件・-15.2%

犯罪増加市町 (前年比増加件数順)

米原市 86件 (+11件・+14.7%)
豊郷町 31件 (+7件・+29.2%)
多賀町 14件 (+2件・+16.7%)
竜王町 38件 (+2件・+5.6%)

多発犯罪 (100件以上)

① 自転車盗	767件 (-127件)
② 万引き	550件 (-14件)
③ 器物損壊	385件 (-146件)
④ 車上ねらい	203件 (-108件)
⑤ 詐欺	215件 (-37件)
⑥ 置引き	189件 (-59件)
⑦ 部品ねらい	108件 (-82件)



前年比増加犯罪 (前年比増加件数順)

① 空き巣	97件 (+44件)
② 出店荒し	50件 (+21件)
③ 色情ねらい	44件 (+12件)
④ 住居侵入	99件 (+12件)
⑤ 倉庫荒し	29件 (+10件)

発生総数の多い市町 (200件以上)

大津市 (1,003件)・草津市 (545件)・彦根市 (331件)・長浜市 (283件)・東近江市 (256件)
甲賀市 (240件)・近江八幡市 (219件)

犯罪率 (人口1万人当たりの刑法犯認知件数)

- ★ 7月末現在、本県の犯罪率は「27.2」で、全国平均の「33.8」を下回っています。
- ★ 豊郷町：42.2、草津市：40.7の2市町が全国平均より高くなっています。

気になる犯罪

★ 空き巣

空き巣の被害が97件と昨年同期の53件に比べて大きく増加しています。また、発生
の約8割が一軒家、全体の3分の1が無施錠 (施錠忘れ等) でした。

家を空ける時は、戸締まりの確認を忘れないでください。

★ 特殊詐欺

- ・ 7月末における特殊詐欺の発生件数は57件 (前年同期比-2件)、被害総額は約1億3,362万円 (同+約1,265万円) となっています。
- ・ 手口別では、架空請求詐欺が31件、オレオレ詐欺が26件で、7月の認知件数 (警察に届出があった件数) はオレオレ詐欺4件、架空請求詐欺4件の8件でした。
- ・ 7月中に発生したオレオレ詐欺は全て、警察官や銀行協会等の職員を名乗って「キャッシュカードが不正に使われている」等と電話があり、その後、自宅を訪れた犯人がキャッシュカードを騙し取る手口でした。
- ・ お金に関する話 (電話や郵便等) は簡単に信じることなく、必ず家族や警察に相談してください。